

令和7年度「弟子屈町 学力向上アクションプラン」

1 令和6年度の成果と課題

○ 児童生徒の成果と課題	○ 学力向上に関して抱える組織的な課題
・「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業実践が取り組まれている。 ・家庭学習の定着に課題がみられる。 ・目標値との差は年々改善されているものの、学年によっては、正答率と目標値の差が大きい ・算数・数学において、学習内容の定着に課題がみられる	・ICTの利活用が進められている。 ・今後も各校で学力向上計画を定期的に見直すとともに、実態を踏まえた学力向上の取組を行う等、PDCAサイクルの確立が求められる。 ・授業改善を柱とした校内研修の充実と、ICTの効果的な利活用と授業改善に向けた研修の機会の充実を図る必要がある。

2 令和7年度「3つの柱」

- ①授業改善に向けた「校内研修の充実」
- ②資質向上を図る「研修会への積極的な参加」
- ③学力向上に向けた「PDCAサイクルの確立と実施」

3 令和7年度アクションプラン

①「校内研修の充実」

教育委員会	・各校の研修担当者との連携・学校訪問 ・局との連携・学校への積極的な情報提供 ・校内研修や公開研への参加・指導助言
学校	・学校課題の改善や授業改善に直結した校内研修の実施 ・教育委員会指導室や局の要請訪問の積極的な活用 ・目標や振り返りを位置づけた授業の改善 ・自主公開研の開催（指定による公開研も含む）

②「研修会への積極的な参加」

教育委員会	・授業力向上に向けた、若手教員への研修会の実施 ・各種研修会の集約・申込 ・毎月の定例会議（校長会・教頭会）での情報提供（研修履歴） ・各種研修会の企画・運営
学校	・管理職による教職員面談時に、個々の状況に応じた研修会への参加の呼びかけ ・「研修履歴」を活用した主体的な研修会への参加 ・研修会参加に向けた校内体制の確立 ・町内各校の公開研への積極的な参加

③「PDCAサイクルの確立と実施」

【4月】	・「弟子屈町 学力向上アクションプラン」の確認・共通理解（教育委員会） ・「学力向上プラン」の策定・共通理解（各学校） ・「全国学力・学習状況調査」の実施（小6・中3対象）
【8・9月】	・「全国学力・学習状況調査」の結果分析（教育委員会・各学校） ・「弟子屈町 学力向上アクションプラン」「学力向上プラン」の見直し（教育委員会・各学校）
【12月】	・「弟子屈町学力調査」の実施（小1～中2対象）
【2月】	・「弟子屈町学力調査」の結果分析（教育委員会・各学校） ・次年度の「弟子屈町 学力向上アクションプラン」「学力向上プラン」の策定（教育委員会・各学校）
教育委員会	・年度始めの校長会及び教頭会で、学力向上に係る町の目標指標や取組の方向性についての共通理解 ・教育局と連携し、学力向上に係る取組の進捗状況の確認や指導主事からの指導・助言 ・全国学調及び弟子屈町学力調査の結果分析と弟子屈町学力向上アクションプランの策定
学校	・学力向上担当者を中心とした学校学力向上プランの作成及び全教職員による共通理解 ・PDCAサイクルに基づいた学校学力向上プランの見直し・改善（全教職員で） ・学力向上に係る学校の取組の情報発信（学校だより、ホームページ） ・家庭（PTA）と連携した、基本的生活習慣の改善を図る取組の推進